

ウチヤマタイムズ

7
2016

UCHIYAMA HOLDINGS
ウチヤマホールディングス
グループ
東証一部上場
(証券コード:6059)

発行日:平成28年6月25日/編集:岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里/監修:内山文治・吉岡信之
発行所:(株)ウチヤマホールディングス/〒802-0044北九州市小倉北区熊本2丁目10-10/電話:093-551-0002



第一十四回特別講演会開催 渡部昇一先生を 迎えて

五月二十一日、北九州市のリーガロイヤルホテル小倉にて、第二十四回目となるウチヤマグループ主催の特別講演会が開催されました。

今回の講師には、上智大学名誉教授の渡部昇一先生をお迎えし、約七〇〇名のお客様が来場されました。テマは「戦後七〇年を過ぎて、これから日本」というタイトルで、参加者からの質問にも答えて頂きました。講演終了後には、子どもたちから花束の贈呈が行われました。

ロビーには、さわやか俱楽部の「さわやかハートピア

明礐」「さわやか別府の里」からPR部隊が駆け付けて、別府観光の呼びかけを行いました。著書の販売「一ナード」では、講演を終えたばかりの渡部先生が直筆のサインをして下さり、多くのお客様に喜んで頂きました。

第一十四回特別講演会開催

九州歯科大学

高齢者支援学講座 「成果報告会」



六月七日、北九州市にある九州歯科大学の本館にて、産官連携事業の「平成二十七年度活動報告会」を行いました。平成二十六年十月二十日に、(株)ウチヤマホールディングス・(公大)九州歯科大学・(公財)北九州産業学術推進機構「FAIS」の三者間で連携協力協定を締結したことを受け、平成二十七年度には九州歯科大学内にウチヤマホールディングスによる寄附講座「高齢者支援学講座」が設置され、活動を進めてきました。今回は、そのプロジェクトについて、マスクミニを対象とした活動報告会を行いました。

報告会では、まず九州歯科大学の西原達次学長より、高齢者支援学講座設立の経緯やプロジェクトの内容について説明が行われました。その後内山文治社長、FAISの國武豊喜理事長からもコメントを発表しました。

現在進行中のプロジェクト

①介護職員を対象とした口腔ケアに関する教育プログラムの開発

歯科衛生士等の口腔に関わる資格を持った職員がいない環境においても、介護施設が口腔機能向上に関する知識・技能を自律的に習得できるようにシステムの構築を行っています。そのための教育プログラムを開発し、北九州市内の五施設において試験運用を開始しています。

②高齢者施設における口腔ケアの効率化への検証

災害現場において多数の負傷者が出ていた際、負傷者を重症度・緊急度などによって分類し、治療の優先順位を決めます。この手法をイメージとして介護施設の口腔ケアが口腔機能向上に関する知識・技能を自律的に習得できるようにシステムの構築を行っています。そのための教育プログラムを開発し、北九州市内の五施設において試験運用を開始しています。

③デザイン思考を用いたものづくり及び歯科医療サービスの創出

「理想の口腔ケア」をテーマに、さまざまな分野の方が自由にアイデアを出し合うワークショップを行い、介護職員だけでなく入居者様の視点を取り入れた新しい口腔ケアツールやサービスを考案することが出来ました。このアイデアの具体化を進め、介護施設の口腔ケアに新しい風を吹き込む事ができればと期待しています。(草原仁美)



↑左から國武理事長、西原学長、内山社長



後輩へ送るメモ



さわやか俱楽部の介護施設では、障がい者の雇用を積極的に進めています。北九州市にある「八幡特別支援学校」では、五月二十日に高等部一～三年の生徒を対象として実習のオリエンテーションが行われ、同校の卒業生で今年の四月からさわやか俱楽部の施設で働いている三名の職員が参加しました。三人は校長室でお世話になった先生方にお礼の挨拶をした後、施設での仕事の様子や社会人となる心構えを、参加した約七十名の後輩の皆さんに伝えました。



さわやか鳴水館

今浪 龍吾さん

就職して、スタッフさんや利用者様と会話できることが嬉しかったです。初めてもらつた給料で、母の日のプレゼントを買いました。実習で自分のいいところを出し切ると、絶対に道は開かれると思います。頑張って下さい。



さわやか清田館

森田 直生さん

初出勤の日は、ドキドキしたり緊張しました。これから頑張つていけるかと不安でしたが、給料をもらって家族に喜んでもらえたことが嬉しかったです。現場実習ではきついこともありますが、夢に向かって頑張って下さい。



神田 美栄子先生より

三人とも、たいへん堂々と報告をしてくれました。卒業して立派になつた姿を見るのは、送り出した職員にとても喜びとなります。ありがとうございます。

さわやか清田館

二ノ宮 優さん

仕事をとても楽しいです。学校ではみんなと楽しく活動ができましたが、職場ではお金をもらって家庭を助けるため、責任も重大です。色々な所で実習して、自分に合った仕事を見つけてください。



STAR
No.100



光り輝くスタッフをご紹介!

キラリ★一等星

石山 隼人さん 25歳

さわやかいわつき館／副施設長

祖母の認知症発覚と東日本大震災をきっかけに、福祉の仕事に興味を抱きました。それまでは建築の仕事をしていて、出張で宮城県、岩手県、福島県に行き、地震で壊れかけていた建物の補修などを行っていました。被災地の状況をこの目で見ることにより、直接的に人の役に立ちたいと思い求人広告を見ていたところ、秋田県の「さわやか桜式番館」の広告を見つけました。ブログを見て笑顔でアクティブに生活されている入居者様、活きいきと働かれているスタッフを見て、ここで働きたいと思い面接を受けました。

介護の仕事を始めて、何名かの入居者様に「孫」と呼んでいただけたときには、お客様と介護職員という関係を超えて、本当の家族になれたような気持ちになり、目頭が熱くなりました。これからも親身で寄り添い、施設での生活の中に生きがいや楽しみを提供できるように努めています。

さわやか桜式番館でキャリアを積み、さわやか柏館のオーブンに携わらせていたいた後、さわやかいわつき館の管理者になりました。入社以来、管理者になるために頑張つ

てきて、それが認められ評価していただけたことが嬉しかったです。管理者としての仕事はまだまだ分からないことが多いですが、入居者様、スタッフ、またその家族、さわやか俱楽部のために日々精進します。そして私を管理者へ導いてくださった仲野エリアマネージャーの期待に応えられるよう、入居者様に最高のサービスをします。

休みの日は、夏場はバスフィッシングをしたり、海で素潜りで魚を捕まえたり、バーベキューをして、冬場はスノーボードを楽しんでいます。

入社して3年が経ちました。私が今まで頑張って働いてこれたのは、周りで支えて下さる仲間がいたからです。介護の仕事に対してまっすぐな方ばかりで、知識や技術を身につけてくださいました。地元秋田県を離れ埼玉県に来ましたが、本当に感謝しています。私よりも早起きして毎朝弁当を作ってくれた母にも感謝しています。今まで素直に伝えきれていないかった部分も今後はしっかりと伝えていきます。本当にありがとうございます。

BEST

日報賞

ウチヤマグループで働く皆さんの日報をご紹介します。



薄木 綾乃さん

コロッケ俱楽部 長崎浜町店
長崎県長崎市



深海 紗也香さん

コロッケ俱楽部 長崎本店
長崎県長崎市

本日はカラオケが初めてというお客様がいらっしゃいました。「機種などがよくわからない」とご相談を受けたので、厨房が近くスタッフがすぐに説明に行けるお部屋へ案内させていただきました。その後、電話をお受けした際には、厨房スタッフが駆けつけてくれました。

お客様にとって最も良い提案をするのは、フロントに立つ私の役目ですが、実際に応えてくれているスタッフにも感謝いたします。

ゴールデンウィークということもあり、出勤した時はお客様が多数入っていました。深夜に2時間の時間制で入られたお客様が、お酒を何杯か頼まれたので、お電話で「2時間パックに変えましょうか」と提案したところ、「ありがとう」と嬉しいお言葉を頂きました。

お客様から感謝の言葉を頂き、とても気持ちが良かったです。これからもお客様に感謝される接客を行っていきます。

両親へ、感謝の気持ちを込めて…
**産んでくれて、
育ててくれて、ありがとう。**

私は北九州市戸畠区で生まれ、今年の5月で26歳となりました。男四人兄弟の末っ子として、幼いころからことあるごとに兄の後ろを付いてまわり、遊びも勉強も沢山教えてもらいました。甘えん坊な性格に加え、自分が決めたことは何がなんでも曲げない姿勢から、家族には多くの迷惑をかけたことだと思います。

大学を卒業してから、一度は東京でIT関係の仕事に就いたものの、新しい環境に適応できず、長く続けることができませんでした。気持ちが落ち込み、人とコミュニケーションを取るのも嫌になり、これからどう生きていけばいいかと思い悩んでいた私に「大丈夫? 一人で抱え込まないでいつでも家に帰っておいで」と母から電話がありました。あまり感情的にならない私も、この時ばかりは涙が止まりませんでした。実家に帰ってからも、仕事を勝手に辞めた私に両親は文句一つ言わず、自分から動き出すのを温かく見守ってくれていました。

そんな私が介護に興味を持ったきっかけとなったのが、ホームヘルパーをしている母から仕事の話を聞いたことでした。他人のために尽くすのが好きで、いつも周りの人を笑顔にしている母にとつて、介護は天職のような仕事だと思いました。

おたよりのご紹介

さわやか立花館

この度は叔母が大変お世話になりました。ホームページのブログを拝見させて頂きました。叔母が元気そうに写真に写っており、大変安心いたしました。私たちは東京近郊に住んでおり、なかなか叔母に会いに行くことができませんので、親身になって受け入れて頂き本当に感謝しております。御船町から避難されている方が幾人かいらっしゃるようですが、早く帰郷できることを祈っています。

(熊本地震で避難された入居者様のご親族・秋元様より)

コロッケ俱楽部 三重津店

バースデーサービスのデザートの券が1枚しかなかつたのですが、たけかわさんが5人用に上手にアレンジしてくださいり、全員が楽しく過ごせました。その機転が素晴らしい。サービスマインドが最高です。

(三重県津市・鈴木様より)

コロッケ俱楽部 相模原店

いつも楽器の練習のために1人で来るので、いつも来てもすべてのスタッフさんが親切で素晴らしい。楽器を運ぶのを手伝って下さったり、部屋を移動しなければならなかった時も、お詫びにポテトを出して下さったり、練習しやすいように広い部屋にして下さったり。1人でも嫌な顔せず対応して下さって、嬉しいです。

(神奈川県・エノモト様より)

宇津巻 進さん

う づ まき すすむ
宇津巻 進さん

さわやか清田館
福岡県北九州市



それまでの私ははというと、コンピュータとばかり向き合う生活で、仕事を通して人の笑顔を見ることも、自分が笑顔になることもほとんど無かったと感じます。新しい自分を見てみたいと、一歩踏み出した介護現場では、利用者様や職員の皆様のおかげで、いつも楽しくたくさんの笑顔をいただいています。現在では利用者様とITを繋ぐための仕事もさせていただき、これまで培ってきた全ては無駄にならないのだと実感しています。

先日、26歳の誕生日に父からもらった言葉が2つあります。「どんなことでも目の前のことから逃げ出さなければ必ず状況は好転する」、そして「自分がどんな状況であっても傍にいてくれる人たちを大切にしなさい」という、今の私にとってとても心に響くものでした。父のアドバイス通り、今後も周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、母のように多くの人を笑顔にできるよう、働くことを全力で楽しみたいと思います。

お父さん、お母さん、今後も体に気を付けてください。言葉では表せないくらい、本当に、感謝しております。お父さんお母さん、産んでくれて、育ててくれて、本当にありがとうございます。



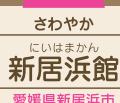
傾聴 ボランティア

ショートステイのご利用者様と調理レクを実施致しました。傾聴ボランティアの方も一緒にホットケーキを作ってくださいました。

傾聴ボランティアの方々には初めて調理レクに参加して頂きましたが、施設には定期的に来館して下さっているため、ご利用者様と息はぴったりです。毎回参加してくださっている入居者様、ひっくり返すのはプロ級です。ボランティアの方も苦戦しながらも頑張って下さいました。



「全部まとめていただきまーす」とボランティアさん。日本語もとても上手でご入居者様といろいろなお話をされていました。(谷口 実奈)



紫陽花見学



本日の新居浜は晴天30℃です。風が気持ち良いので5Fの皆様で池田の池へと紫陽花見学へ行きました。

紫陽花の色も白色・青色・紫色と色とりどりです。木陰で一休みしながら、紫陽花や桜の木を見て、花の話をいたしました。風が肌に心地よく、気持ちいいです。

菖蒲・紫陽花と見学ができるので、今度の見学はどこへ行きましょうか。また計画たてますので楽しみにしていて下さいね。(大平 宏幸)

みんなのお便り集まれ～！

さわやか だより



お誕生日会

毎月恒例のアサノパティオでのお誕生日会では春日館が催し物をしました。歌と踊りを皆様の前で披露し、とても緊張されたとのこと。催し物のあとは緊張がほぐれ、お食事をたくさん食べられ笑顔いっぱい。

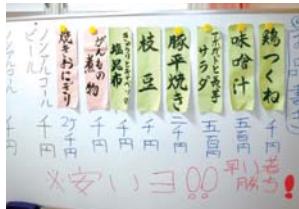


参加された入居者様は、内山社長にお会いし緊張されたとの事。また皆様でお誕生日会に行きましょうね。(中西 涼平)





居酒屋 レクリエーション



こここのところ、暑い日が続いています！こんな時は冷たーいビールが一番です。かぬま館では「居酒屋レクリエーション」を開催しました。もちろん、すべてノンアルコールですが気分は最高、次から次と注文が入り大繁盛の夕暮れ時でした。店名は居酒屋「さわやか亭」大入り満員です！

おにぎり千円！「たっ高いんじゃない？」の声もありましたが、安心してください、ご利用者さまには職員が作ったお金を2万円分お渡ししています。食べきれないと思います。歌あり、踊りあり、笑いあり、ご利用者さまも大満足の一一日でした。（木主 和治）



避難訓練



先日、門司消防署老松分署の方、立ち会いのもと避難訓練を行いました。今回は地震を想定した訓練でした。

熊本県の地震の影響で、北九州に住む私たちも何度も怖い経験をしました。万が一の時の為、備えあれば憂いなし。ご利用者様もスタッフも真剣に取り組みました。

署員の方が、ご利用者様にお話しをして下さいました。「もし、地震が来た時は、机の下に隠れる、毛布を被るなどして、頭を守って下さい。皆様がするのはそれだけでいいです。後は、私たちが守ります」勇ましい署員の方の心強い言葉に、ちょっと緊張していたご利用者様も笑顔になりました。

その後は、スタッフにもご指導下さいました。質問にも丁寧に答えて下さいました。実際に地震が来た時、プロの方が助けられるのは、全体の1割程度だと言われているそうです。「大切なのは、自分たちがどう動けるか、近隣とどう連携が取れるかです」というお話に、改めてスタッフも日頃の知識、訓練、シミュレーションがとても大切だと感じました。門司消防署老松分署の方々、貴重な体験をありがとうございます。（田中 ゆかり）



発表！さわやか倶楽部

第1回フラワーコンテスト

2016
春



優勝 さわやかなんよう館

愛知県名古屋市

さわやか会議にて、御入居者様へ相談させて頂き、御入居者様と共に作業を行いました。出来上がった時にはとても華やかな玄関になりました。多くの来館者様からも綺麗な玄関だねとお褒めのお言葉も頂いております。（施設長・小玉 智一）



2位 さわやか和布刈館

福岡県北九州市

和布刈館の園芸クラブでは、いろいろな方の協力のもと季節のお花や野菜を育てています。今は玄関に紫陽花が綺麗に咲いています。野菜はトマト、きゅうり、ピーマンを栽培中ですので早く実るのが楽しみです。（施設長・三原 真一）



3位 さわやか本城館

福岡県北九州市

本城館の花壇は、北九州市の花咲く街かどづくり事業で「市民花壇」の指定を受けています。今後もご入居者様・地域の方々・職員と、一年中きれいなお花が咲き続ける花壇にしていきます。どうぞ、いつでもご見学に来て下さいね。（施設長・佐伯 高太郎）



message from PRESIDENT

ウチヤマグループ代表 内山 文治

更なる飛躍のために



として、情報の収集と社内体制の更なる充実を図つていきたいと考えています。

平成二十八年五月三十日に、「有限会社ライフケア島田」と株式譲渡契約を締結し、同社はウチヤマグループの一員となりました。現在はさわやか俱楽部の一〇〇%子会社となっています。「ライフケア島田は岡山県岡山市で「グループホーム西大寺あゆみホーム(十八床)」「デイサービスセンターあゆみ(定員十名)」を運営しており、デイサービスに併設した高齢者専用賃貸住宅(八室)のスペースもあります。私は今年の三月二十九日に初めて現地の視察を行い、前社長である島田雄治氏から施設を案内して頂きました。職員さんは皆、笑顔で仕事をしており、利用者様が安心して過ごされているアットホームな印象を受けました。私は、直感でウチヤマグループの仲間になつたところを想像し、私たちと理念を共有できる会社だと感じて、すぐに株式譲渡の準備を進めるように指示を出しました。特に島田氏は、全く分野が異なる別事業の社長を兼任しながらも、施設の利用者様や職員を大切にされている素晴らしい方で、その運営方針や理念には私も素直に共感することができました。今回の縁に感謝し、責任もつて事業を引き継がせて頂きます。

五月十九日に行われたウチヤマホールディングスの取締役会終了後、東京証券取引所を通じて当社の中期経営計画を発表しました。グループ全体の中長期的な目標として、売上高一〇〇〇億円、営業利益一〇〇億円達成を目指すことを明示しています。そのためには、既存事業の運営を健全に続けていくとともに、事業規模の拡大を加速する必要があります。

ウチヤマグループは今日に至るまで、事業譲渡による他社からの介護施設の引き受けを多く経験してきました。運営会社が立ち行かなくなつていていた案件や民事再生案件等、事業を引き継ぎ、運営を改善して立て直してきた実績は数多くあります。今回のような株式譲渡も事業拡大ための有効な手段

なく二年が経とうとしています。ありがとうございます。事業拡大に関する良質な情報をいち早く教えて頂けるようになつてきていると感じています。私たちに寄せて頂いている信頼に応え、スピード感を持つて形にしていけるよう、会社も個人も更に成長しなくてはならないと思っています。

介護施設におけるサービス向上の取り組みについても同様に、多くの方にご協力を頂いています。平成二十六年十月には、九州歯科大学・北九州産業学術推進機構(FAIS)との産学官連携協力の協定を結び、介護施設の入居者様の口腔ケア改善を進めてきました。この取り組みに関して、今年の六月七日に成果報告会を行いました。九州歯科大学の西原達次理事長が中心となって、介護職員を対象とした口腔ケアに関する教育プログラムの開発や、高齢者施設における口腔ケア方法の検証等について発表を行い、多くのマスコミ関係者が関心を寄せた頂きました。この研究は、当社の介護施設の入居者様だけでなく、介護業界全体のサービスレベルの向上にも繋がる、非常に有意義な研究となるはずです。ウチヤマホールディングスがこのような社会的意義のある活動に参加させて頂くことを改めて光栄に感じています。

他にも、年間十事業所の開設を目指し走りました。始めた障がい児童の放課後等デイサービス「さわやか愛の家」を始めとする新規事業の立ち上げ、特定施設・グループホームの新規公募参加を中心とする介護関係の既存事業拡大、居酒屋事業の海外展開の加速などに並行して取り組み、大きな目標の実現に向けて、全社員一丸となつて努力していきたいと思っています。

ウチヤマグループは今、大きく飛躍できるかどうかの節目を迎えていたと感じています。今まで築いてきた実績に固執することなく、新しい事へも貪欲に挑戦し、一人ひとりが会社と共に成長していきましょう。



愛情をこめて 部下を育てよう

企業の成長、業績の飛躍は「人」で決まります。どんなに素晴らしい理念を掲げて、社会や人の役に立つ事業を手がけようとしても、そこで働く「人」が生き生きと楽しく働いていなければ、どんな仕事も成功させることはできません。

組織が健全に成長していくためには、いかに人財を採用し、育していくかということが一番重要な課題となります。特に日本では十五～六十四歳の人口が減少し続けています。労働力の確保のためにどの業界、企業においても様々な知恵を絞っています。人が働く代わりにロボットを導入して作業を自動化したり、外国人を積極的に採用したり、定年を延長して高齢者の雇用を拡大したりと、そのやり方は企業によつても異なりますが、人材の確保が企業の命運を左右する時代になつてきているのは間違ひありません。当社が以前から取り組んでいる、一度退職した職員が復職するための「リターン制度」についても、同じような制度を設けて実施する企業が年々増えています。

人材確保のために、採用に力を入れることも必要ですが、それ以上に、一度入社した職員が辞めずに長く勤ける環境を作ることが重要です。管理者・上司となる社員にとって、部下は自分の代わりに仕事をしてくれる自分自身の“分身”であるという意識で部下に接し、目標や仕事に対する意識を共有するようにしましよう。部下の苦しみを自分の苦しみとして捉え、部下の喜びを自分の喜びに感じることができれば、自分が良ければいいという考え方ではいられなくなり、真剣に部下の成長や幸福を願うようになります。その思いが強ければ強いほど、日頃の言葉遣いや態度に現れ、自然と部下も上司を慕うようになります。そうして信頼関係を築いた上で、会社の理念や哲学、リーダーとして自分が描くビジョンを、自信を持つて部下に伝えることで、多少の困難があつてもぶれることの



ない強い組織を作つていくことができるのです。管理者になると、自ら面接を行い、採用の意思決定について責任を持つ立場になります。「自分が面接して採用した部下は、必ず責任を持つて一人前に育てる」という信念を持ち、面接時には私たちと理念を共有できる相手かじっくりと観察しながら対応します。そして、採用後の指導やフォローは他人任せにせず、部下に対しても「目配り・気配り・心配り・言葉配り・思いやり」の五つの“り”を実践して、積極的に関わつていくようにします。

私にとつても、社員一人ひとりが身内同然であり、会社が一つの家族だという認識です。だからこそ、理念と哲学は全員で共有し、同じ価値観のもとで日々の仕事に取り組んでほしいと願っています。理念に反するような行為があれば、幹部の社員でも容赦なく叱責します。自分の子どものように本気で向き合つているからこそ、厳しく当たる」ともありますが、その根底にはお互いの信頼関係ができるので、話せばいつか分かってくれる、という思いもあります。

会社の規模は年を経るごとに大きくなり、今では約四五〇〇名の仲間が全国各地、そして海外でも働いています。事業の幅が広がり、拠点が増え、仲間が増えれば増えるほど、理念と哲学の一體化が重要となります。この理念と哲学をすべての職員にわかりやすく伝えるため、私がこれまでに学んできた人生の成功法則を『ウチヤマグループ「理念」と「哲学』』という一冊の手帳にまとめ、昨年から各職員へ配布しています。各部門で行われる会議や研修の中では、この手帳を有効に使い、会社の理念や基本的な考え方を確認する機会にします。そして、上司と部下が同じ理念と目標の下に結束し、お互いに支え合いながら、いつまでも夢とやりがいを持つて働く職場を作つていきましょう。



今月のオススメ 図書



- 1 ナポレオン・ヒル 成功哲学(ナポレオン・ヒル)
- 2 中村天風に学ぶ成功哲学
～人生は心一つの置きどころ～(渡部 昇一)
- 3 店長が必ずぶつかる「50の問題」を解決する本(鳥越 恒一)
- 4 自分を鍛える！(ジョン・トッド)
- 5 今日が人生最後の日だと思って生きなさい(小澤 竹俊)

- 6 部下がついてくる人、離れていく人の叱り方(斎藤 直美)
- 7 その一言でお客様はリピーターになった。(小林 作都子)
- 8 世界名作ファンタジー
うさぎとかめ／きつねとつる／よくぱりないぬ(ポプラ社 出版)
- 9 どんなにきみがすきだかあててごらん
(サム・マクブレットニイ ぶん／アニタ・ジェラーム 著)
- 10 さんびきのちいさいどうぶつ
(マーガレット・ワイス・ブラウス 著／ガース・ウイリアムズ 訳)



徳田AMと黒田ホーム長



西大寺あゆみホーム

黒田 涼子ホーム長よりご挨拶

平成14年9月にオープンし、今では地域に根ざし、地域と共にあゆみ、地域になくてはならないホームとなりました。家庭的な雰囲気の中で、ご自分で出来ることは、出来るだけご自分でしていただくことを心がけています。常に利用者様の声を傾聴し、受容し、共感して、感謝することを目標に、職員一同一層の努力をしていく所存です。



デイサービスセンターあゆみ ▶ 三木 是徳センター長よりご挨拶

岡山県には「晴れの国、岡山」というキャッチコピーがあります。晴れた日が多く過ごしやすい気候で、“ぶどう”“マスカット”“桃”といった果物は全国的に有名です。金陵山西大寺の門前町として栄えた西大寺地区に位置する当施設は、アットホームな雰囲気の中、利用者様を第一に考え、笑顔と思いやりの心を大切に、スタッフ一同一丸となって頑張ってまいります!

ウチヤマグループへ 仲間入り!



岡山県岡山市にてグループホーム、デイサービスセンター等を運営していた有限会社ライフケア島田が、5月30日よりさわやか倶楽部の子会社となりました。運営施設の「西大寺あゆみホーム」「デイサービスセンターあゆみ」とともに、日本三大奇祭の一つで有名な、はだか祭りが開催される西大寺にあります。はだか祭りは西大寺会陽（えよう）とも呼ばれ、本堂御福窓から住職が投下する2本の宝木をめぐって、裸の集団による激しい争奪戦が繰り広げられます。また、五福通りと呼ばれる昭和の面影が残る通りは、映画「ALWAYS 三丁目の夕日」や「魔女の宅急便」の実写版、岡山出身の作家、重松清原作のNHKドラマ「とんび」のロケ地となっています。その様な、活気ある人々に支えられ、古き良き町並みを残す素晴らしい環境に守られた場所にて、地域の皆様と共にあゆんでいます。

西大寺あゆみホーム グループホーム2ユニット 定員18名

〒704-8117 岡山県岡山市東区西大寺南2丁目9-35

☎ 086-943-7593

デイサービスセンターあゆみ 定員10名

〒704-8117 岡山県岡山市東区西大寺南2丁目10-17

☎ 086-944-0311

交通のご案内

・JR赤穂線・西大寺駅より徒歩20分

・山陽自動車道・山陽ICより車で25分

コロッケ倶楽部×「変人」in 福岡



コロッケ倶楽部全店で、福岡市で行われるものまねライブイベント「変人」とのコラボによるキャンペーンを実施しています。本キャンペーンの連動企画として、コロッケ倶楽部のアサノパティオ（北九州市小倉北区）にて1日限りの「なりきりカラオケイベント」を開催します。ゲストとして、ホリさん、山本高広さんも出演予定です。第一興商のカラオケ最新機種「LIVE DAM STADIUM」を指定してDAM★ともで歌うと、様々な景品が当たります。「なりきり応募コース」でチャレンジすると、アサノパティオで行われるなりきりカラオケイベントの出場権が10名の方に当たります。この夏もコロッケ倶楽部でLet's sing♪



★なりきりカラオケイベント★

8月25日(木) 18:30開場 / 19:00開演 コロッケ倶楽部・アサノパティオにて開催

「変人」in 福岡とは

テレビでおなじみのネタはもちろん、ここでしか観られないコラボネタなどが盛りだくさんの舞台。皆様ぜひお越し下さい!!

出演 原口あきまさ・ホリ・山本高広・ミラクルひかる

日時 2016年8月26日(金) 19:00開演

27日(土) 13:00 / 17:00開演

*開場は開演の30分前 *全3ステージ

会場 福岡天神イムズホール

料金 5,000円 (全席自由) *3歳以上有料

お問い合わせは▶キヨードー西日本

☎ 092-714-0159



さわやか 相談室

一人で悩まない!
あなたの悩み
話してみませんか?



お気軽にどんなことでもご相談下さい。お電話、メールお待ちしております!

電話番号

090-9497-5764

メール

sawayakasoudan@softbank.ne.jp